学校番号	2003

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「現代文Ｂ」（数研出版）						
副教材等	「錬成　現代文２＋」（尚文出版）　改訂新版　最新国語便覧（浜島書店） 「リアルマスター3300」（尚文出版）　「新現代文単語」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では自分の力で進路を切り開いていくための国語の力を習得することを心がけましょう。
・文章記述、意見発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々なジャンルの文章に対する「読解力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「発言する・聴取する能力」や意思や理解した内容を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・近代以降のさまざまな論理的文章や文学作品に親しむとともに、正しく論理を追って理解するために、文学作品では心情や場面の意味等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読み、課題等に取り組んでおきましょう。授業の後にはノートの整理等、内容を振り返り、習った内容をしっかり記録して、定期試験対策を行い、試験前の学習で定着していくというサイクルを確立してください。
・提出物は要求されている内容をしっかりなし遂げた上で、期限を守って提出することが大切です。
・自分の考えを表現するために、語彙を増やし、文章を書く機会を大切に考えてください。
定期考査は学習計画を立てて臨んでください。実施された考査のついては、納得するまで復習してしっかり定着させてください。

2　学習の到達目標

近代以降のさまざまな文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話したり適確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、目的・課題に応じて適切な表現を用いて文章を書き、考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を、適確に、かつ幅広い関心を持って読み、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （プリント、ワークシート、作文等）	行動の観察 記述の点検 （プリント、ワークシート、作文等）	行動の観察 記述の点検 （プリント、ワークシート、作文等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （プリント、ワークシート、作文等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （プリント、ワークシート、作文等）定期考査小テスト

・上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を配分し、評価します。
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けています。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="5">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr>
<tr><td rowspan="3">一学期</td><td rowspan="2">評論</td><td>手の変幻</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="2">a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。
ｂ：ａで留意した表現についてわかりやすく説明する。
ｃ：抽象化と具体例の関係、および論旨を的確に読み取っている。
ｄ：全体の趣旨を書く。自分の考えを深め、文章化する。
ｅ:言葉の正しい知識を増やし、筆者の論述の背景となっている事象について理解している。</td><td rowspan="3">a、b:行動の観察および発表内容、態度。

c、d:ノートなどでの記述確認、および定期考査

e:小テスト</td></tr>
<tr><td>「内的成長」社会へ</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>小説</td><td>山月記</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>ａ、ｂ:人物、情景、心情などについての文学的表現法に気づこうとしている。
ｂ：ａで気づいた表現についてわかりやすく説明し、互いの意見交換をする。
ｃ：場面の変化、人物の言動や心理の変化を捉えている。
ｄ：作者が描こうとした世界や人生観について考えを深め、考えたことを文章化する。
ｅ:文体の特色について理解し、作者の文学史上の位置づけを理解する。言葉の知識や表現法に関する知識を増やしている。</td></tr>
<tr><td>二学期</td><td>詩</td><td>詩「発車」
詩「小諸なる古城のほとり」
詩「永訣の朝」</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>ａ、ｂ:人物、情景、心情などについての文学的表現法に気づこうとしている。
ｂ：ａで気づいた表現についてわかりやすく説明し、互いの意見交換をする。
d:情景から心情を理解している。
e:韻文形式の理解をしている。</td><td>a、b:行動の観察および発表内容、態度。

c、d:ノートな</td></tr>
</table>

	評論	「具体」から「抽象」へ	○	○	◎	○		a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 ｂ：ａで留意した表現についてわかりやすく説明する。 ｃ：抽象化と具体例の関係、および論旨を的確に読み取っている。 ｄ：全体の趣旨を書く。自分の考えを深め、文章化する。 ｅ:言葉の正しい知識を増やし、筆者の論述の背景となっている事象について理解している。	どでの記述確認、および定期考査 e:小テスト
	小説	こころ	○	○	○	○	○	ａ、ｂ:人物、情景、心情などについての文学的表現法に気づこうとしている。 ｂ：ａで気づいた表現についてわかりやすく説明し、互いの意見交換をする。 ｃ：場面の変化、人物の言動や心理の変化を捉えている。 ｄ：作者が描こうとした世界や人生観について考えを深め、考えたことを文章化する。 ｅ:文体の特色について理解し、作者の文学史上の位置づけを理解する。言葉の知識や表現法に関する知識を増やしている。	
	短詩形文学	短歌 俳句	○			○	○	a:五音七音のリズムを踏まえて読むことができている。 d:作品の発想、構成、展開の理解をしようとしている。 e:表現の技法、工夫・感動の中心の理解をしようとしている。	
三学期	評論	科学技術の歴史の中での社会	○	○	◎	○	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 ｂ：ａで留意した表現についてわかりやすく説明する。 ｃ：抽象化と具体例の関係、および論旨を的確に読み取っている。 ｄ：全体の趣旨を書く。自分の考えを深め、文章化する。 ｅ:言葉の正しい知識を増やし、筆者の論述の背景となっている事象について理解している。	a、b:行動の観察および発表内容、態度。 c、d:ノートなどでの記述確認、および定期考査 e:小テスト
		日本語は非論理的か	○	○	◎	○	○		